

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	アルホープ
住 所	東京都青梅市東青梅 5-3-4 アルトボンテ 2 階
電話番号	0428-24-3612

事業所番号	1312800798
管理者名	平岩 佑介
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方 (※)		15 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度 就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度 就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項 就業規則等で定めている	○	
小計 (注1)		5 点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上 (※)		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加 1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度 人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置 ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)		5 点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	150 点 / 200点
----	-----------------

注1 「生産活動収支の状況」の前年度、前々年度及び前々々年度の実績は、令和7年度、令和6年度及び令和5年度期間の実績を算出すること。
注2 それ以外の項目は、令和7年度実績で評価すること。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（7年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	25,868.25	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	6,211	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4.17	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	27,306,464	円	利用者に支払った賃金総額	27,284,536	円
			収支	21,928	円
前々年度（6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	29,070,820	円	利用者に支払った賃金総額	29,039,300	円
			収支	31,520	円
前年度（7年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	31,883,370	円	利用者に支払った賃金総額	31,867,083	円
			収支	16,287	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 ◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている <input type="checkbox"/>	②利用者を職員として登用する制度 ◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input type="checkbox"/>	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 ◎在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input type="checkbox"/>			
④フレックスタイム制に係る労働条件 ◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	⑤短時間勤務に係る労働条件 ◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	⑥時差出勤制度に係る労働条件 ◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	⑧傷病休暇等の取得に関する事項 ◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/>				
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 ◎研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/> ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> ※内部研修名 障害の理解と支援体制強化講座 他 ※外部研修名 障害者雇用短時間労働の在り方 他 研修講師 生活支援センターけるん様、他 実施日・受講者数 10/14、2/17他 7名	②研修、学会等又は学会誌等において発表 ◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input checked="" type="checkbox"/> ※研修、学会等名 ・孤立させない支援と本人の生活を守る 実施日 6月12日 ・精神、知的障害者支援強化研修 実施日 9月3日	③視察・実習の実施又は受け入れ ◎先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/> ※先進的事業者名 株式会社福笑い 様 実施日/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 2月9日 6人			
④販路拡大の商談会等への参加 ◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 <input checked="" type="checkbox"/> ※商談会等名 青梅商工会議所商談会 主催者名 青梅商工会議所 日時 2月19日 内容 地域の企業マッチングによる事業拡大、継承、新規取引	⑤職員の人事評価制度 ◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/> ◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/> 人事評価制度の制定日 R7年4月1日 人事評価制度の対象職員数 11名 うち昇給・昇格を行った者 11名 当該人事評価制度の周知方法 書面と口頭	⑥ピアサポーターの配置 ◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/> ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/> ※配置期間 月 日～月 日 就業時間 職務内容			
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/> ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 ◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/> ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容				
(Ⅵ) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	アルホープ
住所	東京都青梅市東青梅 5 丁目 3-4 アルトボンテ2F
電話番号	0428-24-3612

事業所番号	1312800798
管理者名	平岩 佑介
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

■活動場所：【リラクゼーション業務】青梅市河辺町 【倉庫作業】西多摩郡瑞穂町
建具張替業務（金沢屋）：事業所内（青梅市）

■実施日程：月曜日から土曜日までの週6日間、継続的に実施

■実施した生産活動・施設外就労の概要：
施設外就労として、倉庫作業、リラクゼーション業務（施術・接客対応）を実施している。
事業所内においては建具張替業務（金沢屋）として、襖・障子等の張替作業を行っている。
これらの活動を通じて、利用者が実務に即した作業経験を積み、技術力や接客対応力の向上を図っている。

■利用者数：概ね10名以内

<目的>

■地域連携活動のねらい
地域企業と連携し、実務に即した就労機会を提供することで利用者の技術力およびビジネスマナーの向上と、安定した事業運営・工賃向上を図る。

■地域にとってのメリット
安定した労働力の提供により人手不足の解消に寄与するとともに、継続的なサービス提供を通じて地域経済の活性化に貢献する。

■対象者にとってのメリット
実務経験を通じて技術力や集中力、責任感を養い、ビジネスマナーを習得することで一般就労に向けた能力向上につながる。

<成果>

■実施した結果
倉庫作業およびリラクゼーション業務の施設外就労、並びに建具張替業務を実施し、地域企業や顧客と継続的な連携を行った。利用者が実際の現場で作業や接客に従事する機会を確保した。

■得られた成果
継続的な実務経験により、利用者の作業技術および作業精度が向上した。特に対外業務においては、接客対応や報告・連絡・相談などのビジネスマナーの習得が進んだ。
また、もみほぐし業務および建具張替業務では顧客数の増加が見られ、売上向上につながった。
倉庫作業においても、繁忙期を含め安定した稼働ができ継続的な受注の維持に寄与した。

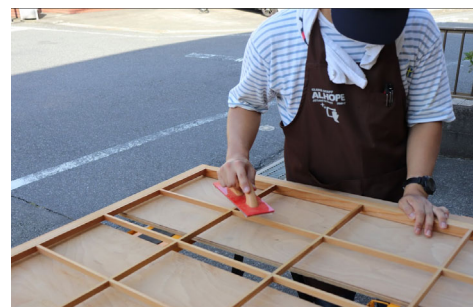
■課題点
利用者ごとに技術習得の進度に差が見られるため個々の特性に応じた指導体制の強化が必要である。また、作業の更なる効率化や品質向上に向け、継続的な訓練および指導内容の充実が求められる。

<活動の様子>

リラクゼーション業務にて施術を施している様子



金沢屋の業務にて障子の枠を削る施工をしている様子



連携先の企業等の意見または評価


倉庫作業の受託先企業からは、「作業の正確性が向上しており、安心して業務を任せられる」「繁忙期にも安定して人員を確保してもらえる点が助かっている」との評価を得ている。
もみほぐし業務においては、「接客態度が丁寧であり、利用者の技術向上が感じられる」「リピーターの増加につながっている」との意見が寄せられている。

連携先企業名	株式会社リアルメディア	担当者名	鈴木貴信
--------	-------------	------	------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	アルホープ	事業所番号	1312800798
住所	東京都青梅市東青梅 5 丁目 3-4 アルトポンテ2F	管理者名	平岩 佑介
電話番号	0428-24-3612	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：請負店舗 実施日程：営業日全日 利用者数：4人</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>利用者が日々の作業を通じて知識や技術を身につけ、自信を持って働けるようになることを目的としている。 また、安定した出勤習慣を身につけながら体力や精神面の成長につなげるとともに、対人対応やビジネスマナーの習得も目指す。</p>	
<p><成果></p> <p>利用者はそれぞれの作業に少しずつ慣れ、着実にスキルを身につけ技術の向上が見られている。シフト通りに出勤できる方も増え、継続して働く中で体力や精神面の安定も感じられる。 また、作業を通して挨拶や報告・連絡・相談などの基本的なマナーも自然と身につけてきている。</p>	<p>お客様へ使用するタオルやお茶とおしぼりを丁寧に用意の様子と、実際に施術を施している様子。</p>

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>企業担当者から「助かっている」「頼りにしている」といった評価を受けており、業務の正確性や継続性について信頼を得ている。 利用者の対応や施術に対して良好な評価が寄せられており、サービスの質の向上が認められている。</p>	
連携先企業（担当者）	鈴木貴信

利用者からの意見・評価

<p>お客様から感謝の言葉をかけてもらえることがやりがいにつながり、役に立てていると感じられます。 「気持ちよかった」「上手になったね」と声をかけてもらったり、名前を覚えてもらえることが励みになり意欲の向上につながっています。出来なかった事が出来るようになると嬉しいしやる気に繋がります。作業を通して自分の成長を感じながら前向きに取り組んでいます。</p>
--